

# 平成30年度 事業計画

少子高齢化の進行と若者を中心とした長年に及ぶ人口流出などの影響で、妙高市の人口は毎年400人から500人ほどの減少が見られ、今後も当分の間は同様の状況が続くものと予想されています。

一方、シルバー会員の対象となる60歳以上人口は、現在約1万3900人で全人口の42%です。これまでは増加するばかりでしたが、今後は減少に転じると見込まれているものの、その傾向は極めて緩やかで、高齢化率はさらに上昇を続ける見通しです。

このように人口減少などによる人手不足で地域産業が影響を受ける中であって、高齢者の7割近くが65歳を超えても働くことに意欲を持っていること、国は一億総活躍社会の実現に向けて、高齢者への多様な就労機会の確保に力を入れていることなどから、シルバー人材センターへの期待はますます高まっています。

しかし、残念なことにシルバー会員は、減少傾向にあります。そのために会員には掛け持ちで仕事をしていただいたり、受注してもできる会員の不足で依頼を断らざるを得なかったりする状況が生じています。また逆に希望する受注が少ないために、期待どおりの就業ができない会員もいます。

このような中、会員の笑顔があふれ、地域に頼られ、親しまれるシルバー人材センターを目指して、「第2次中期計画」がスタートします。初年度となる今年度は、その計画の確実な実施に向けて、次の基本方針と事業実施計画に基づき、組織の総力を結集し、事業推進に取り組みます。

## <基本方針>

1. 会員の加入促進
2. 後継者の育成・確保
3. 就業開拓の推進
4. 安全就業の推進
5. 組織の強化と活動の充実

# 事業実施計画

## 1. 会員の加入促進

### ① 1 会員 1 人入会促進運動の推進

- ・ 会員だより、班長会議など各種会議を通じて働きかける
- ・ 新会員の紹介会員に謝礼品を進呈する
- ・ 1 月～3 月の入会における会費無料キャンペーンを実施する

### ② 加入促進の広報活動

- ・ 市報への掲載
- ・ 市防災行政無線での P R 放送
- ・ 募集チラシの作成、配布
- ・ ホームページの充実

### ③ 組織の魅力向上

- ・ 女性会員向け事業の実施
- ・ 幅広い就業情報の発信
- ・ 新規事業の創設

## 2. 後継者の育成・確保

### ① 人手不足の業務への対応

- ・ 配分金の見直し（単価アップなど）

### ② 各種講習会の開催の検討と実施

- ・ 介護職員初任者研修、デイサービス送迎運転員、調理補助員、剪定、家事援助など

### ③ 副班長の配置

## 3. 就業開拓の推進

### ① 就業開拓の強化

- ・ 就業開拓部員、職員による事業所訪問の拡充
- ・ 新分野（独自）の就業開拓の検討と推進
- ・ 提案型就業開拓の実践

### ② 未就業会員への就業紹介の強化

- ・ 定期的な未就業会員名簿の作成
- ・ 電話等による定期的な未就業会員への就業紹介
- ・ ホームページを活用した就業情報の発信

### ③就業機会の多い職種への転換促進

- ・ 会員だよりを活用した就業情報の発信
- ・ 入会時に希望職種以外の就業情報提供の有無について確認

### ④多様なニーズに対応できる人材の育成

- ・ 人手不足の業務の講習会を重点的に開催
- ・ 新規事業に必要な講習会等の開催

## 4. 安全就業の推進

- ・ 安全就業基準及び安全就業ポイントの冊子を作成、全員に配布
- ・ 会員が集合する機会あるごとに安全就業に対する取組みを指導
- ・ 職群班が連携して就業中の事故防止について検討する
- ・ 安全パトロールを行い、事故防止のための指導を徹底する

## 5. 組織の強化と活動の充実

### ①定時総会の充実

- ・ 全員参加に向けた総会内容の充実

### ②理事会、委員会、班長会議等の活性化

- ・ 理事会における中期計画の定期的な進捗状況の確認と検証
- ・ 職群班の活動支援

### ③互助会活動の充実

- ・ ボランティア活動の拡充（妙高高原、妙高地域への拡大）

### ④事務局の強化

- ・ 正規職員の配置と待遇改善
- ・ 繁忙期の会員活用

### ⑤施設等の充実

- ・ 機械、器具、資材等の保管場所の確保